

福みえ 社え

伝える
つながる
ひびきあう

11

2021 November
No.366



一般社団法人三重県老人クラブ連合会さまより、ねんりんピック美術展（今年度は中止）への出展作品のお写真を提供していただきました。

もくじ

- 特集：スポーツチームと共同募金の連携
～新たなたすけあいの創造に向けて～……………2
- 連載：福祉めし……………6
- information……………7
- ありがとうメッセージ……………8



ふれあいネットワーク

特集

スポーツチームと共同募金の連携

「新たなたすけあいの創造に向けて」

令和3年度の共同募金運動が10月1日から3月31日まで県内各地で展開されています。

本年度もコロナ禍での実施となり、ご協力、ご支援いただけています関係者、ボランティアの皆さまには様々なご配慮をいただき厚くお礼申し上げます。

赤い羽根共同募金は、地域のさまざまな課題解決に取り組み民間団体を支援する「じぶんの町を良くするしくみ。」として様々な取組みを行っています。

本号では、新たな取組みの一つである「スポーツチームと共同募金の連携」について紹介します。

取組みの方向性

三重県における募金実績額は、平成9年をピークに減少が続いています。昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり令和元年度から約998万円の減となりました。本年度の目標額は2億9,000万円です。皆さまのご協力をお願いします。

三重県共同募金会は減少する募金額への対応や共同募金における運動性の再生に向けて中央共同募金会の70年答申に示された参加と協働による「新たなたすけあい」の創造に向けて取り組んでいます。

この取組みの一環として本年7月に三重の企業等共同募金協力プログラムを策定し順次、取組みを進めています。

(図1)



※詳細はホームページをご覧ください。

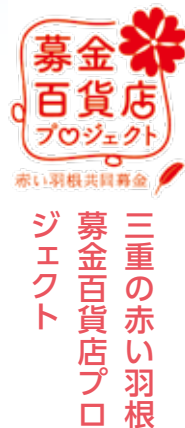
プログラムの概要

このプログラムは、社会福祉をはじめ文化芸術、環境など様々な分野において社会貢献活動している企業等の皆さまに共同募金運動へご協力をいただくものです。

プログラムは次の3つから構成されています。

- 1 三重の赤い羽根募金店プロジェクト（企業―地域住民―共同募金の3者のWin-Win関係づくり）
 - 2 三重の赤い羽根企業等応援団（企業等の共同募金運動への協力、支援）
 - 3 三重のスポーツと共同募金の連携取組み（スポーツチームのサポーター宣言）
- 3つのプログラムのうち、特に「三重のスポーツと共同募金の連携取組み」については、初めての取組みとなり、今後も継続して県内のスポーツチームに働きかけを行っていきます。次ページでは、各プログラムについて紹介します。

プログラム①



趣旨

● 寄付つき商品（サービス）を通じて企業、地域住民、共同募金の3者によるWin-Winの関係づくりを構築します。（図2）

内容

- 企業等は寄付つき商品（サービス）の販売により募金することで社会貢献します。
- 地域住民は新たに負担しないので、通常の消費活動で地域に貢献します。
- 共同募金は寄付つき商品（サービス）の募金により地域活動を助成します。

協力形態

三重県共同募金会と協力企業の覚書締結

寄付金活用

市町村協指定の配分事業に活用

実績

● 平成30年、7市55企業から始まったこのプロジェクトは、令和3年10月1日現在、8市132企業等の皆さまに登録

● いただいたいます。本年度も4月～10月の間に12企業にご登録いただきました。
令和2年度実績額
1,199,752円

（図2）三重の赤い羽根募金百貨店プロジェクトの仕組み



プログラム②

三重の赤い羽根企業等応援団

趣旨

● 企業等は共同募金運動の応援団として、寄付・募金活動やそれ以外の協力内容から任意に選択して、社会貢献活動をします。

内容

- **寄付・募金活動プログラム**
店頭での募金箱設置、募金呼びかけ型のイベント実施、マツチングギフト、赤い羽根自動販売機の設置、企業の特徴をいかした寄付
- **寄付金以外の協力プログラム**
ポスターの掲示、モノの提供、人材の提供、場所・施設等の提供、媒体等の提供

協力形態

三重県共同募金会へ企業登録

寄付金活用

原則は所在市町の募金実績として事業活用
又は、企業の指定する配分事業に活用

プログラム③

三重のスポーツと共同募金の
連携取組み

趣旨

人々に元気と勇気を与え、また、人と人を結びつけること等、スポーツの持つすばらしさと「じぶんのまちを良くするしくみ。」の共同募金が連携して共同募金運動の取組みを進めていきます。

内容

- スポーツチームの共同募金へのサポーター宣言
- スポーツチームと共同募金の協働事業の実施
- スポーツチームの共同募金運動への協力

協力形態

スポーツチームのサポーター宣言

寄付金活用

市町又はスポーツチームの指定する配分事業に活用

三重の赤い羽根サポーター宣言式を開催しました

10月19日(火)、三重県総合文化センターにおいて、三重の赤い羽根サポーター宣言式を執り行いました。

宣言式では、このプログラムにご賛同いただいた4チームにご出席いただき、各チームの代表者によりサポーター宣言書へ署名を行い、小笠原まき子会長へ手交しました。今後、4チームとは、募金活動や共同募金とのコラボグッズの作成などの連携した取組みを予定しています。

街頭や試合会場で募金箱やグッズを見かけた際は、ご協力をお願いします。

また、新たにサポーターに就任していただくスポーツチームを発掘し、取組みを更に拡大させる予定です。

三重の赤い羽根サポーターに就任していただいた4チームを紹介します。



三重ホンダヒート (ラグビー / 鈴鹿市)

チーム理念

- 人間尊重 (自立、平等、信頼)
- 喜びの創造 (観る喜び、勝つ喜び、創る喜び)

共同募金への想い

「三重の赤い羽根サポーター」として活動することで、より多くの皆様に共同募金運動を知っていただくきっかけを作り、三重県のより良い街づくりに貢献していきます。



三重バイオレットアイリス (ハンドボール / 鈴鹿市)

活動理念

- 会いたいクラブ宣言
- 地域と共に、スポーツと育む未来。

共同募金への想い

地域に根ざした活動を掲げるスポーツクラブとして、地域の皆様のお役に立つ活動の一助となれることは大変な喜びです。



鈴鹿ポイントゲッターズ (サッカー / 鈴鹿市)

活動理念

- 三重県からJリーグへ!
- 子ども達に夢を、目指せるチームを。
- 地域社会へのスポーツによる貢献
- スポーツ人材の三重県への定住

共同募金への想い

赤い羽根共同募金は地域の助け合いの象徴といえるものだと認識しております。私たちスポーツチームは地域の皆様に愛され、応援されることを目標としておりますので、応援して下さる地域の皆様へのご恩返しになればという思いでおります。まずはできることから、積極的に活動して参ります。



ランポーレ三重 (バスケットボール / 名張市)

活動理念

- 社会貢献
- 三重県でのバスケットの普及、発展
- 豊かなスポーツ文化の振興
- 子供に憧れられる存在
- 地域の方々の誇り

共同募金への想い

共同募金運動への協力を通じて、地域に根ざすスポーツ団体として、関係機関や県民への赤い羽根共同募金の更なる認知度アップにスポーツの力で貢献していきます。また、サポーター宣言チームとも連携し、スポーツイベントの開催などを通じて共同募金運動に協力することで、地域の皆さまとともに三重県を盛り上げていけたらと思います。



ご飯で元気に!

福祉
めし

第5回

この連載では、福祉施設や団体に提供・販売をしている食事を紹介していきます。

就労継続支援 B 型事業所 上々

「色鮮やかな自家製うどんを召し上がれ!」

身障者就労センター上々（じょうじょう）では、野菜などを練り込んだ自家製うどんや、乾燥野菜、お菓子などを製造されています。また、併設する「さんておーる食堂」ではお昼の時間を中心にうどんとドーナツを販売されています。

今回は、上々の支援員の上田さんにお話を伺いました。



上々うどん

身障者就労センター上々では、障がいをお持ちの方の就労訓練を行いながら、地域で自立した生活ができるよう支援しています。

企画から販売まで利用者が主体となって、野菜パウダーを練り込んだ自家製うどん、ドライフルーツ&乾燥野菜、お菓子などの商品を開発・製造販売しています。

これらの商品は、利用者が調理・接客を行う併設の飲食店「さんておーる食堂」で召し上がっていただくことができます。

玉城町ならではのうどん

農業が盛んな玉城町ですが、出荷の過程で規格外となってしまう野菜があります。上々の乾燥野菜はそれ



みかん、柿、芋、トマト、様々なものが乾燥加工されています



町内の児童館や特養でもおやつなどとして注文していただいています。

らを使っていることで、野菜のフードロスを減らすことにつながっています。また、農家の皆さんにとっては廃棄品が新たな商品となって収益になるので、乾燥野菜を通じて Win-Win の関係となっています。

その乾燥野菜を粉末にして練り込んだのが、栄養たっぷりのオリジナル自家製麺「上々うどん」です。

小麦粉と塩水が原料のうどんですが、一定の品質のうどんを作るためには、気温や湿度に合わせて水分量や塩分濃度を変える必要があります。野菜パウダーを練り込むことでその難易度は格段に上がります。試行錯誤を繰り返しながら、3年かけて「上々うどん」を完成させました。利用者の発案がきっかけで、今では玉城町のふるさと納税の返礼品の一つにもなっています。

これからも、地域に根差した取り組みから、新たな地元名産の開発を期待したいですね。



「さんておーる食堂」のメニューで一番のおすすめは地元特産「玉城豚」を使用した「玉城豚カレーうどん（一杯 500 円）」です。これからの寒季節は特に美味しく召し上がっていただけたらと思います。

販売やお土産に人気なのはやっぱり「上々うどん」。地元の産直市場や上々のウェブサイト、ふるさと納税の返礼品としてお求めいただけます。



身障者就労センター上々

〒 519-0414 度会郡玉城町佐田 705-2 Tel/Fax 0596-64-8955/0596-64-8956

URL https://allchiiki.com/business_info/jojo/ InstagramID jojo_santeall

「さんておーる食堂」 毎週水曜日・木曜日・金曜日 11:30 ~ 13:30 営業

information

みえ介護 フェア2021

見て、聞いて、参加して
介護を知ろう!

視聴・参加費 無料!!

期間 Web開催: 令和3年11月7日(日)～30日(火)

会場開催: 令和3年11月20日(土)、21日(日) 各日10:00～16:00 (イオンモール津南、津市高茶屋小森町145)

毎年大反響をいただき、今回で4回目を迎える「みえ介護フェア2021」がWebサイトで開催中です！
介護を学ぶ学生の姿や、介護技術コンテスト、オンライン上映会など介護に関するイベントが盛りだくさん！
県民のみなさんに、もっともっと介護の魅力を発信したい・・・！！

実際に、見て、聞いて、参加して介護にふれてみよう！

11月20日(土)、21日(日)の会場開催では、みなさまに安全にご参加いただけるよう、感染症対策を徹底してお迎えます！

最新技術やテクノロジーを活用した介護現場のイマにふれてみよう！

また、昨年度大好評だった「わたしの“ふくし”フォトコンテスト」の投票も受け付けています！

さらにさらに！シールラリーへの参加で、豪華景品Getのチャンス！！

ぜひ、ご家族やお友達と一緒に参加してみてください

合言葉は、Let's介護~~~~♪

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、実施内容に変更が生じた場合は、随時本Webサイトの“お知らせ”にて公表いたします。

主催 三重県・社会福祉法人三重県社会福祉協議会

後援 三重労働局・三重県教育委員会・津市・津市教育委員会事務局・津公共職業安定所・社会福祉法人津市社会福祉協議会・NHK津放送局・三重テレビ放送株式会社・三重エフエム放送株式会社 (順不同)

出展協力 公益財団法人介護労働安定センター三重支所・三重県老人福祉施設協会・三重県老人保健施設協会・一般社団法人三重県地域密着型サービス協議会・三重県介護福祉士養成施設協議会・一般社団法人三重県介護福祉士会・公益社団法人三重県看護協会・三重県障害者小規模福祉施設協議会 (順不同)

企画協力 介護人材確保対策連携推進協議会

詳しくはこちらから



みえ介護フェア
2021
Webサイト

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和3年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額・年間保険料 (1名あたり)

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円		
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額		6,500円		
	手術 保険金	入院中の手術		65,000円	
		外来の手術		32,500円	
	通院保険金日額		4,000円		
賠償責任	地震・噴火・津波による死傷		×	○	
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)		
年間保険料			350円	500円	

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増引適用

<基本プランに加入される方へ>

基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。

◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

<https://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

商品パンフレットは
コチラ
(ふくしの保険ホームページ)



ボランティア行事用保険

送迎サービス補償

福祉サービス総合補償

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

(傷害保険)

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ●

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事
保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03 (3349) 5137
受付時間: 平日の9:00～17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03 (3581) 4667 FAX: 03 (3581) 4763
受付時間: 平日の9:30～17:30 (12/29～1/3を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。



ありがとうメッセージ

心も一緒に届いています

エンゼル会

令和元年度一般配分

障がいのある子どもたちも楽しめる体操の配信

コロナ禍のなか、少しでも楽しい気持ちになって健康で過ごせたらと児童発達支援の訓練士の先生に動画を作ってもらい、親子・兄弟でふれ合う体操を配信しました。子どもたちは声を上げ、笑いながら体を動かしました。

障がいのある子供たちは感染リスクが高く、不自由な生活を強いられるなかですが、事業の継続が自立に繋がると信じております。温かいご支援をいただきありがとうございました。



社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会

令和元年度一般配分

太極拳で「心とからだ」の健康づくり

皆さまの温かい思いのこもった募金のお陰で、地域の小学生からシニア世代までの多世代交流を行い、楽しみながら「心とからだ」にやさしい健康づくりを行いました。

コロナ禍で、心とからだにストレスを感じている方も多く、その部分に優しく寄り添いながら楽しい時間を過ごせました。改めて健康で穏やかな毎日のありがたさを感じました。



発行人／井村 正勝

編集人／松本 利治・広報委員会

発行所／社会福祉法人 三重県社会福祉協議会

〒514-8552 三重県津市桜橋2丁目131

TEL：059-227-5145 FAX：059-227-6618

URL：https://www.miewel-1.com/ E-mail：info@miewel.or.jp

編集協力／株式会社アイリック

2021年11月号(通巻366号) 令和3年11月発行

「福祉みえ」は三重県社協のホームページでもご覧になれます。また、広報に関するご意見・ご感想は、E-mailにて受け付けております。